

# 夢に向かう3年間スタート 中学校入学式

4月6日、中頓別中学校の入学式が行われました。

生徒たちは緊張しながらも、新入学生徒紹介では名前を呼ばれると元気に返事をしていました。

来賓の小林町長のあいさつでは、小学校卒業時に掲げた自分の夢を叶えるために日々努力するようにと激励の言葉が送られました。

広報

なかとんべ  
No.702

2018. 5 May

## 今月のPickUp

中頓別町立認定こども園新体制……	2
まちの話題……	4
infomation ……	7
地域おこし協力隊通信……	8
ダリン&ジリアンのALT通信……	9
保健師さんの健康宅配便……	10
図書室だより ……	11
戸籍だより・編集後記など ……	12



# 中頓別町立認定こども園新体制

## 子どもたちが主役でいられるこども園を目指して

認定こども園とは、教育・

保育を一体的に行うことができ、幼稚園と保育所両方の特性を併せ持っている施設です。

中頓別町立認定こども園は、平成19年4月に北海道第1号の認定こども園として認可され、スタートから10年が経過しました。

今回は、平成30年4月から新体制となった中頓別町立認定こども園のこれまでの取り組みと新体制での重点的な取り組みについてご紹介します。

### □こども園の主な取り組み

中頓別町立認定こども園では、中頓別町の地域の実情に応じた創意工夫のある保育と教育を自然体験に重点を置き行ってきました。主な取り組み

として、中頓別町の特色である豊かな自然を活かすため、

そうや自然学校と連携を図りながら「森のこども園」の活動を通し、四季折々の自然体験活動を行ってきました。

英語教育については、英語の習得だけを推し進めていくのではなく、異文化活動を通して、異文化に興味や関心を持つてもらえるよう、取り組みを強化します。また、30年度からダリン先生のこども園での在園時間を週1日から週2日に増やし、季節行事や園内の日常会話にも英語を多く使うことで園児たちが常に英語に触れられる環境を作り、

小学校・中学校の英語教育につながるための土台作りを行っていきます。

### □新園長の採用

こども園の新体制として、新たに外部から園長として人材を採用しました。これは自然体験活動などに対してより一層重点をおいて活動を行うことを目的としています。

相座豊（あいざゆたか）新園長は、教職員の経験があり、敏音知小学校や中頓別小学校、他の地域では、浜頓別や幌延の小学校、中学校で30年以上にわたり教鞭を執ってきました。また、地域の素材を活かした教育を目指し、中頓別小学校に在任中は中頓別探検隊を立ち上げた経験があります。それらの経験を活かし、こども園では幼児教育の質の向上に向けた取り組み（ジャンクルジムや水泳、スキーなどの

自然環境を活かした外遊び）

の推進のほか、放課後こどもプランや学習塾で指導的役割を担い、小学校や中学校との連携をスムーズにするための仕組みづくりや内容の補強も併せて取り組んでいきます。



▶ 相座豊 新園長

今後は、認定こども園保育教育要領の改訂にも対応できるように、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として要領内で規定されている10の資質・能力について、今まで以上に自然環境、室内環境の充実を図り、目の前にいる子供たちと丁寧に向き合っている体制づくりや、地域子育て支援事業を拡大する中、こども園がチームとして、保護者と協力し、子供たちの成長を支えていく信頼関係、個別ケアが必要な場合のサポート体制の充実を図っていききたいと思っています。

今年度の重点的な取り組みは次のとおりです。

□健康な心と体

走る・跳ぶ・投げるといった体を支える運動遊びや、病気の予防の一環として手洗いうがいの徹底を習慣化し、園児の健康を支えます。併せてフッ化物洗口を行うことで、小さなうちから健全な歯をしっかりと守るよう、取り組みを強化していきます。

□自然との関わり・生命尊重

さまざまな自然体験活動を通じて、動植物に触れ、生命の大切さについて学習します。今年度の大きな取り組みとしては森のこども園があり、去年の実施回数を大きく上回る年間20回の開催を予定しており、親子で参加できる自然体験も行うこととしております。

□豊かな感性と表現

「見る・聞く・嗅ぐ・味わう・触る」の五感を鍛えることを行います。

お絵かきや読み聞かせのほかに、ダンスや体操など体を動かす活動で表現力の向上を狙い、その成果を発表する機会として老人福祉施設などでのイベント参加も積極的に行っていきます。

▶フッ化物洗口の様子



▶森のこども園の様子



▶長寿園でのよせい披露



笑顔いっぱい

## こども園入園式

4月2日、こども園で入園式が行われました。

入園児たちは最初は戸惑った様子でしたが、次第に笑顔や話声も聞こえるようになり、式の最後には、これからのこども園での楽しい生活にとってもわくわくしている様子でした。



義務教育スタート

## 小学校入学式

4月6日、中頓別小学校で入学式が行われました。

今年入学した13名は、緊張した様子もなく堂々と入場しました。新入学児童紹介では名前が呼ばれると全員大きな声で返事をし、これから始まる新しい学校生活に向け、期待に胸を膨らませていました。



夢に向けた三年間

## 中学校入学式

4月6日、中頓別中学校で入学式が行われました。

式では、入学許可証の授与の後、生徒会長の言葉と在校生全員からの合唱が贈られ、12名の新入生は小学校卒業時の夢を叶えるための新たな中学校生活をスタートさせました。



春の増水にご注意を

## 洪水注意の呼びかけ

4月11日、河川付近の住宅を中心に洪水注意の呼びかけが行われました。

呼びかけには、警察のほか、消防と社会福祉協議会も参加し、雪解けによる増水に気をつけるようチラシを配って注意を促しました。





## ピカピカの黄色い帽子 新入学児童宅訪問

4月3日、新入学児童宅訪問が行われました。

この取り組みは新入学児童に交通安全の呼びかけを行うもので、小林町長と地域生活安全協会の峰友会長から児童にメトロ帽などが送られ、警察からは不審者からの被害を

抑えるために保護者に対して注意喚起が行われました。

子供たちが近年増えている不審者や事故の被害に遭わず安心して地域で過ごしていけるよう、登下校や遊びに行く際に危ないところに近寄らせないなど、保護者をはじめ地域全体で見守っていくことが大切です。



## 黄金湯で開催 ゴミの分別について

4月16日、黄金湯で中頓別町でのゴミの回収方法について講演会が行われました。

講演会では、講師として中頓別振興公社から桜田課長をお招きし、紙ごみの詳しい分別や色の違うビンの回収方法などについて確認しました。



## 入隊希望者の橋渡し 自衛隊相談員委嘱式

4月13日、役場会議室で自衛官募集相談員の委嘱式が行われました。

自衛官募集相談員は、18歳～26歳までの人に対し、自衛隊志願の推進活動と、自衛隊と入隊希望者との連絡調整などを行います。

今回相談員に委嘱されたのは桜田守さんで任期は2年間になります。

## 交通事故に遭わないために 小学校青空教室

4月23日、小学校青空教室が行われました。

教室では、自転車や歩行者が車と接触するとどうなるのかの実演を行い、車の死角について勉強しました。その後、実際に路上に出て横断歩道を渡る練習を行い、児童たちは遠くに見えた大型の車にもしっかりと注意を払い安全に横断歩道を渡っていました。



## 旗を振って防火啓発 こぐまクラブ防火パレード

4月27日、こぐまクラブの防火パレードが行われました。

パレードは、中頓別ターミナルからこども園までのコースで行われ、沿道には保護者のほかに商店などから多くの人が集まりました。園児たちは肌寒いなか元気に旗を振り、火災予防を呼びかけました。



## 安全を祈願して 鍾乳洞安全祈願祭

5月3日の中頓別鍾乳洞自然ふれあい公園のオープンに先立ち、4月27日、中頓別鍾乳洞の安全祈願祭が行われました。

祈願祭は管理棟「ぬく森館」で行われ、管理・運営に携わる方を含め14名が参加し、開園中の無事故を祈願しました。



## ご注意ください 中頓別町内に小熊出没

4月27日、商工会館付近で小熊が発見されました。発見された小熊は、役場職員と町民の協力により無事に山へ戻されました。

今回は町民の方の迅速な連絡もあり、被害が出る前に捕獲することができました。もし町内で熊や熊の足跡を見つけた場合は、すみやかに役場へのご連絡をお願いします。



平成30年4月から、新規条例として助成・支援制度が制定されました。広報なかとんべつ4月号で掲載した「中頓別町地域づくり活動支援事業」「いきいきふるさと推進条例」と併せて、広く町民の皆様にご存知いただき、また利用していただけるよう、新しく制定された制度をお知らせいたします。

## 中頓別町奨学金等償還支援条例

### □対象者

- (1) 町内に住所があり、町内事業所などに就業中で奨学金などの貸与を受け償還中である方
- (2) 町内に定住の見込みがあり、町内事業所などに就業を希望し奨学金などの償還を予定している方

### □助成金の額

貸与を受けている奨学金などの1年間の償還相当額で、年間24万円を限度とします。

□申 込 9月末日までに下記問合せにて申請書様式の受け取りと申請を行ってください。

□問合せ 〒098-5595 北海道枝幸郡中頓別町字中頓別 172 番地 6

中頓別町役場 総務課総務グループ

## 中頓別町障がい者等就労促進助成条例

### □対象事業者

- (1) 中頓別町に事業所を有しており、国、地方公共団体およびこれに準ずる事業所でないもの
- (2) 暴力団または暴力団員が実質的に経営を支配する事業所そのほか暴力団または暴力団員と密接な関係を有する事業所でないもの
- (3) 町税そのほか町に対する債務の履行を遅滞していない事業者
- (4) 労働基準法、雇用保険法、健康保険法などの労働関係法令を遵守している事業者

### □助成金の額

障がい者などを雇用した事業者が障がい者などに支払った賃金の額(時給は最低賃金で換算する)の半額を限度とします。

□申 込 下記問合せにて申請書様式の受け取りと申請を行ってください。

□問合せ 〒098-5551 北海道枝幸郡中頓別町字中頓別 175 番地

中頓別町介護福祉センター 保健福祉課保健福祉グループ

# 地域おこし協力隊通信

第2号

## 中野元隊員 満を持して「中野商店」をオープン！

中頓別町の地域おこし協力隊として観光振興に取り組んできた中野巧都元隊員(22)が平成30年3月をもって協力隊を卒業しました。中野元隊員は卒業後も中頓別町で暮らしていくことを選択。町内の菓子店「とらや」の事業を承継し、4月6日に「中野商店」をオープンしました。町の皆さんからも温かく見守られている中野元隊員と中野商店に迫ります。



## 中野隊員のこれまで

中野元隊員は観光振興・移住定住促進に関する活動をはじめ、6次産業化の取り組みとしてカッターチーズの商品開発に携わるなど、中頓別町を盛り上げようと幅広い分野で活動を続けてきました。転機が訪れたのは、協力隊3年目を迎え、任期終了まであと1年という頃。お世話になった町に貢献したいという思いを抱いていた中野元隊員に「とらや」継承の話が舞い込みます。彼は、まちのお菓子屋さんをなくしたくないという思いから、商店を継ぐ決意をしました。昨年11月には町内出身の未琴さん(22)と結婚。菓子づくりの修行や店舗改装など紆余曲折を経て、「中野商店」をオープンしました。

## 岡隊員が開店直後のお店を取材！

中野商店のオープンを密着取材しました。忙しい中対応していただきありがとうございました！

10時半頃に店に到着。表には大きな花輪がいくつも置かれ、店内にもお祝いの花がところ狭しと飾られています。すでに店内には数名のお客さんがショーケースの洋菓子・和菓子を吟味していました。お祝いを兼ねてお菓子の詰め合わせを購入しましたが、製造が販売に追い付かないようで、「用意できたらご連絡しま〜す！」と未琴夫人。奥の工房では店主が黙々と追加の菓子を作っているようで、顔を合わすことはかなわず。オープン初日と翌日ともに売れ行きは好調で、二日間とも商品は完売しました！中野元隊員の商店を継いだ活動は「事業承継」と言われ、後継者に新しく事業を引き継いでもらい起業する事を指します。その中でも「協力隊員が地域の事業所を継承する」という行為は、全道的に見ても珍しい事例であり、町外からは「地域の課題解決に取り組んだ実例」として高い評価を受けていると聞きました。

町のお店の一つとして、地域の方々から暖かい応援を受けてスタートした中野商店の様子を見て、私たち隊員はこれから大切にすべき事を考えました。

中野商店の盛況は、中野元隊員が地域の方と交流を深め、地域の方に愛され、ご声援を得たからこそと感じました。私たちも中野元隊員に負けないうらい中頓別町と深く関わり、地域や人との繋がりをとことん深めていきたいという思いを新たにしました。私たち協力隊員は、地域の皆さんと共に手を取り合っており、さらに中頓別町を盛り上げていきたいと考えています。今後も中頓別町地域おこし協力隊を宜しくお願いいたします。



「中頓別町地域おこし協力隊」では、日々の活動や生活の様子を配信するブログと Facebook ページを開設しています。是非ご覧ください。

「地域おこし協力隊ブログ」は、役場ホームページからもアクセスできます。

ブログ - Facebook



# ダリン&ジリアンのALT通信



This article written by Mr. Darin  
**今月の担当はダリン先生**

Aloha Nakatombetsu,

Since the Pyeongchang 2018 Winter Olympics, the famous phrase from the Japanese Women's Curling Team, “そだねー。” has become very popular. If you were to have a conversation in English, how would you say “そだねー。” in English?

ピョンチャンオリンピックで、日本女子カーリングチームの有名な言葉「そだねー。」がとても人気になりました。英語で会話をすると、「そだねー。」はどう言えるのかな？

## EIKAIWA Lesson - そだねー

There are typically three ways to use the phrase “そだねー” :  
 「そだねー」は3つの使い方に分けています :

1

“I agree.” / “I think so, too.” → “そだねー。(私も) そう思う。”

ex: Mom: I think we should wait till Christmas to buy video game.

Dad: Yeah, I agree.

母 : ゲームを買うのは、クリスマスまで待ちましょう。

父 : そだねー。私もそう思う。

2

“Let's do that!” / “Good idea!” → “そだねー。そうしよう!”

ex: A: Are you free this weekend? Let's hike Mt. Pinneshiri on Sunday!

B: Yeah, Let's do that!

A: ねえ、週末は暇？日曜日にピンネに登ろうよ！

B: そだねー。そうしよう！

3

“That's true.” / “You're right.” → “確かに、そだねー。”

ex: A: Let's have a party tomorrow. It's a three-day weekend!

B: But, other people may already have plans, though.

A: Yeah, that's true...

A: 明日、飲もうよ！3連休だし！

B: でも、他の人はもう予定が入ってるっしょ？

A: 確かに、そだねー。

### □小野 奈々子 保健師

中頓別町の皆さん、こんにちは。保健師の小野奈々子（おののななこ）です。この春大学を卒業し、故郷である北見を離れ、ご縁あって中頓別で働かせていただくことになりました。道東にある北見は遠く、引っ越してくる前は不安もありましたが優しい方々に囲まれ、今はとても住みやすい場所だなと感じています。

私が保健師になったのは、自分の祖母が認知症によって介護が必要となったとき、最初は家族でどのように対応してよいのかわからず、また、誰に相談すればよいのかという事も思いつかなかったのがきっかけです。少しずつ考えることが難しくなったり、日常生活でできることが少なくなったりする祖母を見守っていく中で、自分たち家族ができることはなんて少ないのだろうと感じていました。また、祖母にとってどのように暮らすことが幸せなのか考えるようになりました。

保健師は町民の方に身近な医療職として、不安なことについてお話を聞かせていただいたり、わずかでも生活の助けとなる事ができる職業ではないかと思っています。これから活動していく中で、保健師が皆さんにとってより身近な存在になる事が出来たらうれしく思います。

また保健師は、町民の皆さんと元気な姿でお会いできること、笑ってお話させていただくことが日々の活力となる職業だとも思っています。これから家庭訪問や健診などを通して、たくさんの方にお会いできることを楽しみにしています。少しでもお役にたてるように頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします！



### □山村 莉里佳 保健師



こんにちは！4月から保健師として働き始めました山村莉里佳（やまむらりりか）です。出身は旭川で、大学・大学院の4年間は札幌で生活していました。病気で苦しむことになる前に、何とか予防したい！病気になっても自分らしく生活する人を支えたい！という思いから保健師になりました。DVD鑑賞やパズルなど室内で過ごすことが好きなのでインドアな部分は多々ありますが、身体を動かすことも好きで、部活ではバスケットボールをしていました。卓球やバレー、バドミントン

などスポーツは何でも大好きです！！自然豊かな町に就職することが出来たので、積極的に外へ出て過ごしたいと思っています。食べることも好きなので、中頓別でとれるおいしい野菜の情報や調理の仕方など、ぜひ教えてください！山菜採りにも誘っていただけると嬉しいです。

保健師も社会人も1年目です。皆さんにたくさんのことを学びながら成長していきたいと思っています。どんなお話でも構いませんので、私たち保健師を見かけたらいつでも声をかけてください！！保健師だけの力で健康はつくれませんので、みなさんのお力が必要です。中頓別をより健康な街にできるよう、一生懸命頑張りますので、ご協力よろしく願いいたします！！

## 『魔力の胎動』

著：東野 圭吾 KADOKAWA

一般書



『女』前日譚  
自然現象を見事に言い当てる不思議な力。  
君はいつたい何者なんだ？ 『ラプラスの魔』

## 『たくさんのドア』

著：アリスン・マギー 主婦の友社

児童書



あなたはまだ知らない、ドアのむこうに何があるのかを！。  
卒業、入学、子どもたちの転機に読み継がれる幻の名作、ついに復刊！

## 今月の新着図書 (4月20日現在)

### 一般向け図書

- |                |        |
|----------------|--------|
| 『路上のX』         | 桐野 夏生  |
| 『雲上雲下』         | 朝井 まかて |
| 『イザベルに薔薇を』     | 伊集院 静  |
| 『酒が仇と思えども』     | 中島 要   |
| 『スイート・ホーム』     | 原田 マハ  |
| 『そして、バトンは渡された』 | 瀬尾 まいこ |

### 児童向け図書

- |                        |         |
|------------------------|---------|
| 『ワタナベさん』               | 北村 直子   |
| 『いただきます』               | 新井 洋行   |
| 『おいしそうなしろくま』           | 柴田 ケイコ  |
| 『ぺんぎんたいそう』             | 齋藤 楨    |
| 『のせてのせて100かいだてのバス』     | マイク・スミス |
| 『やさいのがっこう とまとちゃんのたびだち』 | なかや みわ  |

※その他、多数の新着図書が入りました。ぜひご来室ください。

【お願い】 図書室から借りたままになっている本はありませんか？  
次に借りたい人が待っています。できるだけ早めの返却をお願いします。

It is good that we have lived in Nakatombetsu  
and we would like to live there for long.

— 住んでいてよかった これからも住んでいたい —

来たついでにもう一軒と種もの屋 高橋 恵翠	困い解く安堵の一息夫の背を 山崎 静女	強東風やスカーフ踊る轍道 平田 栄珠	恍惚とサックスに酔ふ春の夜 峰友 緑恵	満々と流れし水や春の川 高橋 妙子	大浴場一番風呂に風光る 東海林 海峯	忍後を解かれし四方の山笑ふ 武田 雄峰	やまなみ吟社 四月例会
--------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	----------------------	-----------------------	------------------------	----------------

## 中頓別町役場の新しい職員を紹介します



地域おこし協力隊（産業グループ）  
農業交流体験施設担当 泉 直樹



保健福祉課保健福祉グループ  
助産師 山田 寿美

## 編集後記

○冬にあんなに降った雪もすっかり融けて、中頓別にも春がやってきました。道路も見えてきて自転車に乗る機会も多くなると思います。外出する機会がグッと増えるこの季節、交通事故にはくれぐれも注意してお過ごしてください。

【広報担当 A】

## 戸籍だより

4月1日～4月30日受付分  
(公開にご了承いただいた方のみ  
掲載しています)

### おくやみ

字小頓別 門馬 洋さん  
(79歳4月6日)  
字中頓別 上道 竹子さん  
(101歳4月15日)  
字中頓別 大山 俊徳さん  
(74歳4月15日)  
字松音知 渡辺 ミワさん  
(95歳4月20日)

### うぶごえ

ちあ  
字中頓別 斎藤 千愛ちゃん  
(裕太さんの子3月25日)  
さき  
字中頓別 大月 咲ちゃん  
(忍さんの子4月17日)

### 人のうごき

(平成30年4月30日現在)  
世帯 890(+1)  
人口 1,746(+3)  
男 870(+2)  
女 876(+1)  
( )内は前月対比

### お詫び

広報4月号の新入職員紹介ページ中、保健師2名について、混乱を招く表記がありましたことお詫び申し上げます。正しい顔と名前の組み合わせにつきましては本紙10ページ「保健師さんの健康宅配便」に掲載しておりますので、こちらでご確認いただきますようお願い申し上げます。

## 広報なかとんべつ 5月号 Vol.702

【発行】 2018年5月10日

【編集】 中頓別町総務課政策経営室 〒098-5595 北海道枝幸郡中頓別町字中頓別172-6

TEL 01634-6-1111. FAX 01634-6-1155

HP <http://www.town.nakatombetsu.hokkaido.jp> e-mail [koho@town.nakatombetsu.lg.jp](mailto:koho@town.nakatombetsu.lg.jp)

【印刷】 有限会社 天北印刷工業

\*この広報誌は再生紙を使用しています。